

□役員交代

柴橋地区 長年世話役員としてご尽力いただいた佐久間元廣氏に代わり佐久間俊則氏が就任。

新栄町 渡辺慶二郎氏に代わり山本辰巳氏が就任。尚、渡辺氏は引き続き総代としてお務めいただきます。平成二十七年の役員新年会に於いて委嘱状を授与いたします。

予告

広厳寺仏教講演会



西田正法老師

期日 平成二十七年 三月二十九日(日)
時間 午後一時半～三時
場所 広厳寺本堂
参加費 五百円

講師 西田正法老師

●栃木県足利市明林寺住職、大本山永平寺伝道部講師、布教部部长、曹洞宗特派布教師。

□永平寺だより (三男恭真)

▼早いもので上山して半年、衆寮(主に鳴らしもの、僧堂の行事を務める)から大庫院(精進料理の調理係)、そして、また衆寮に戻り、現在は伝道部(参拝者に諸堂を案内して廻る)配役となりました。四国瑞應寺僧堂とはまた違う経験を積んでいます。修行の無事を祈ります。

*写真は二月永平寺上山の折撮影、唐門前にて



大本山永平寺上山記念 平成26年2月21日

□千眼寺だより (二男秀孝)

▼村上市平林の千眼寺では、昨年十二月に先代二十四世住職が遷化(死去)されました。後任となっていた秀孝が、その後すぐに二十五世の法灯を継承し住職となりました。来年六月の晋山式に向けて準備を進めているところです。

□梅花だより

▼宗務所主催秋季講習会

日時 九月二十九日
午前九時から午後三時
会場 広厳寺(宗務所)
講師 小野田秀貴師範
山形県龍蔵寺住職

▼宗務所主催奉詠大会

期日 十月二十三日
会場 村上市ふれあいセンター
下越地区梅花講より五百名参加して日頃の成果を発表します。

▼練習会日程表

九月十六日(火) 午後一時

*梅花流詠讃歌(御詠歌)を始めませんか。お釈迦さま、道元さま、瑩山さま、諸仏・諸菩薩さまを讃え、ご先祖さまを敬うところを学ぶことができます。

予告 善光寺御開帳参拝の旅

平成二十七年 五月十一日～十二日
宿泊 善光寺門前宿坊 常円坊
*七年に一度の盛儀 善光寺御開帳参拝にぜひご参加ください。
(広厳寺主催)

仏事の知識

葬儀の塩について

昔からの習慣で清めの塩が使われます。(真宗では用いませぬ)葬儀社の香典返し(返礼品)にも小さな塩の袋が付いています。本来はなくても良いのでは、とも思っています。それは仏教の教えと何らかかわりがないものだからです。塩は、まだ冷蔵庫や冷凍食品が無い時代の保存食(塩辛いものほど長持ちする・防腐効果がある)として重宝していました。このことで死体にも腐敗がすすまないように効果があると信じられて来たかも知れません。(死体には塩はかけませんが)また、古来より死は穢れとして扱いました。神棚を閉じるのは、神様は死体の腐敗の穢れを嫌うとされています。おなじく塩をまく風習も穢れを除くために用いられてきたものだと思います。仏教とは無縁の「浄め塩」は要らないものではないでしょうか。実際、お寺さんのお葬式では「塩」はありません。必要ありません。